

2014.3月号

平成26年3月20日発行

発行元 NPO法人陽だまり  
発行元住所 〒739-0025  
東広島市西条中央7丁目17-35-101  
電話 082-422-4115  
<http://www.npo-hidamari.or.jp>

主な記事

介護保険制度改正の動向  
子育て支援報告  
陽だまり活動報告  
事務局日より

平成27年度に予定されている介護保険制度改正。軽度の方へのサービスが減るのではないかと心配している方も多いと思います。この度、厚生労働省から直接説明を聴く機会を得ましたので報告します。



## はじめに

平成26年2月19日(水)～20日(木)、全国社会福祉協議会主催の「住民参加型在宅福祉サービス全国セミナー」が開催され、全国からNPO法人や社会福祉協議会の関係者ら140名が東京に集まりました。陽だまりからは、市川と石井の2名が参加しました。その中から介護保険改正について報告します。



## 介護保険改正の概要

制度改正の背景として、今後の介護保険をとりまく状況説明がありました。国の推計では、10年後の2025年には介護給付の総額が21兆円になります。政府予算50兆円に占める割合を考えると、このままでは介護保険が破綻してしまいかねず、介護保険の重点化・効率化が

必要となりました。

介護保険改正のポイントは、「地域包括ケアシステムの構築」と「費用負担の公平化」です。

「地域包括ケアシステム」とは、概ね中学校区単位で医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供されるシステムで、10年かけてつくることを目標としています。

「費用負担の公平化」では、低所得者の保険料は軽減し、所得や資産のある人の利用料は2割以上に増やす方向で見直されます。



## 予防給付の見直し

それでは、軽度の方へのサービスはどうなるのでしょうか。厚生労働省の担当官は、「要支援切りではない。むしろ軽度の方にとっては選択肢が増える」と強調していました。要支援1・2の方への訪問介護と通所介護は、大きく括ると二つに分かれます。一つ目は、これまでと同じサービスが受けられる人。これは、認知症など専門的なサービスを必要とする人が想定されています。

二つ目はそれ以外の人。ボランティアやNPO、民間事業者が行う「生

活支援サービス」へと移行します。家事援助、交流サロン、声かけ、コミュニティカフェ、配食+見守り、外出支援、介護者支援、食材配達、安否確認、権利擁護、移動販売…等々がイメージされており、平成29年度開始が目標となっています。



## 陽だまりの役割と今後

しかし、詳細はまだ明らかになっていません。「生活支援サービス」では多様な主体による多様なサービスの組み合わせが生まれる可能性がある反面、介護報酬が低すぎると必要なサービスが創出されないという事態も起こりえます。

陽だまりの場合、会員制サービスである有料サービス・移動サービスが「生活支援サービス」になっていくことが考えられます。しかし、単価が低すぎると私たち陽だまりも存続の危機に陥ってしまいます。

国の描く未来図の通り多様な主体が力を発揮できるように、今後の情報収集と行政との関係づくりに力を尽くしていきたいと思います。

(報告：市川マヤ)



## 子育て支援報告

### 冬休み子どもの居場所づくり！

#### 「素材を知ろう」「創造力をそだてる」

12月24日、初めて陽だまりを会場にして小学生のための「子どもの居場所づくり！」を行いました。参加小学生12名、学生ボランティア2名、スタッフ2名で賑やかに宿題がスタート！しばらくして2名の調理ボランティアが、横のキッチンで昼食づくりをスタート！宿題を頑張った後のランチタイムでは、おかわりができるほど美味しい豚汁をおしゃべりしながら楽しくいただきました。幾田さん、浩子さんごちそうさまでした♪

午後からは、“おやイスト”代表の伊藤智子講師による羊毛マスコットづくり。まずは、綿花や蚕のまゆ、羊毛を実際に触らせてくれながら、繊維の種類や歴史についてお話をしてくれました。



そして、いよいよスノーマンづくり。羊のふわふわの毛をフェルティング用の針でひたすらチクチク、少しずつ丸い形になっていきます。2時間後、色とりどりで表情は豊か、マフラーがカラフルで超～かわいいスノーマンが完成しました！



時には針を指にさして痛い思い

をして完成させたスノーマン。子どもたちは、お迎えに来られたお母さんたちに、嬉しそうに、



そして誇らしげに報告していました。こんな小さな体験の積み重ねが、子どもたちの世界を広げ、視野や好奇心そして可能性を育てていくのでしょうか。

### 放課後こどもくらぶ

#### 「作るよろこびを味わおう」

12月25日は、学生ボランティアさんと一緒に初めてのクリスマス会をしました♪宿題は早々に終え、まず全員がキッズレストランのシェフに変身～！本日のメニューは、カレーとオリジナルケーキ。カレー班とケーキ班に分かれて調理開始です。肉や野菜の皮むき・切り方を教わって、玉ねぎと格闘しながらも一気に下ごしらえが完了したカレー班。クリーム塗りとデコレーションについて議論しながら何とかケーキ2台を完成させたケーキ班。慣れない作業をやり終えるとみんなお疲れモード・・・でもまだまだ終わっていません。昼食代集金や配膳、お客さん（事務所スタッフ）の誘導があるよ～と声をかけると、役割分担した仕事を開始しました。15人分の準備ができ、やっと待ちに待ったランチタイム♡

みんながみんなのために頑張ってやりきった姿、そして全員の感想を聞きながら食べている時間と空間と味は格別でした♪今回の食事でも事務所スタッフには大好評で、ス

タッフからの質問に自信を持って答えている子どもたちの顔もとても印象的でした♡



午後は、若さあふれる（笑）学生企画のお楽しみ会♪ 2チームに分かれてイントロクイズやなぞなぞに挑戦。必死で答えていたら・・・なんとサプライズでサンタさんが登場！！驚いて後ずさりする子、ポカンと口をあけている子がいましたが、思いがけないプレゼントが届き楽しい一日を過ごしました。

#### 「道具を使ってみよう」「創造力をそだてる」

27日、いつもくらぶの子どもたちの様子を見に来てくれる地域の幾田さんが先生になって、『どんぐりふくろう』をつくりました。事前に集めたつわぶき・小枝・どんぐりを使い、先生の見本を参考にオリジナルオブジェを作ります。分からないときは自分から聞き、慣れない手つきでグルーガンで接着剤をつけます。みんな真剣ないい目をして、気に入るまで何度もやり直していました。小さな円の中に躍動感があり、絵本に出てきそうなのでもかわいい作品ができあがりました♪



（報告：山本陽子）

## 陽だまり活動報告



### 福祉有償運送運営協議会の傍聴

運営協議会では、移動サービス（福祉有償運送）の事業報告を行うと共に、事業の適正化を協議される場となっています。この事業は国の定めたルールと、各自治体の運営協議会が定めた承認基準（ローカルルール）に基づいて行われています。現在、全国的にローカルルールの見直しが進められている中、去る1月22日（水）の運営協議会で以下の3点の見直しが決まりました。

- ①1台以上の福祉車両を備えること→福祉車両を所有しなくても登録可。
- ②70歳を超える者に運転させてはならない→年齢制限については運営団体に委ねる（適正の理由づけを事務局へ報告）。
- ③年2回運営協議会へ事業報告→運営協議会の開催は年1回。これらの改正で、①については移動サービスを諦めていた団体も登録への道が開けました。公共交通機関を単独では利用することが出来ない方たちのニーズに応えられるよう、仲間が増えることを願っています。

（報告：石井弥生）

### 広島ホームテレビ紹介

11月に参加した「プラチナ世代55フェスティバル」でお世話になった、県の健康福祉局高齢者支援課のT様の紹介で、ホームテレビから取材依頼の電話がありました。今回は、日頃陽だまりで活動して下さっているプラチナ世代にフォーカスをあて「Jステーション」という番

組の中で紹介するとの事。会員さんに取材の協力をお願いすると「やめて〜」と控えめな方が多く、OKをもらうのも一苦労!!!今回は2名の男性会員さんをご紹介しましたが、陽だまりでは20名のプラチナ世代の方が頑張っておられます。この通信をご覧のあなたも陽だまりで輝いてみませんか？

取材にご協力いただいた会員の皆さま、関係者の皆さま、ありがとうございました。



（報告：石井弥生）



### 陽だまり冬のお茶会♪

2月12日（水）、4ヶ月振りのお茶会を開催し、10名の方にお越し頂きました。活動会員の手作りおやつを戴きながらまずは自己紹介。和やかにお茶会がスタートしました。体操の先生による健康体操や、ボールや輪投げのゲームで盛り上がりました。体を動かした後は、スタッフの伴奏に合わせて、みんなで合唱♪たくさん笑って、たくさん歌って、心温かなひ



とときでした。手作りおやつの提供と参加して下さった活動会員さん、ありがとうございました。

（報告：山本三千代）



### おもちゃ棚が完成!

以前、陽だまりの看板を作ってくださった会員さんのご主人が、今度は子どもたちのために、おもちゃやゲームを納めるための棚を作ってくださいました！ご本人は日曜大工だとおっしゃいますが、いえいえプロレベルの完成度の高さです。お部屋に設置し終わった後、子どもたちと記念写真を撮りました。



### ～利用者さまご紹介～

2月から訪問介護サービスをご利用いただいている西条町のOさん（93歳男性）です。退職後に始められた書道や彫刻、浮世絵を見せていただきました。岡山から取り寄せたひょうたんにも、たくさん浮世絵を描いて家中に飾っておられます。



これからもお元気で、たくさん作品を作っていってください。

（報告：寺内あけみ）



## 陽だまりクラブ

4月から「有料在宅福祉サービス」と「移動サービス（福祉有償運送）」とを合わせて、「陽だまりクラブ」と呼称することにしました。初めて陽だまりを知る方にも、趣旨や仕組みを分かりやすくお伝えするためです。呼び名は変わっても、仕組みや利用料等は同じです。よろしくお願いいたします。

### 安全運転講習会

3月2日（日）、年に1回の安全運転講習会を市民協働センターで開催し、移動サービスの運転手として登録している活動会員が参加しました。約2時間の講習でしたが、東広島警察署による危険予測と安全確認に関する講義、「陽だまり劇団」によるサービス時の声かけと注意点の実演、そして実車研修と非常に充実した内容でした。今後も一層安全運転を心がけ、事故のないように努めていきます。



### 福祉有償運送運転者講習会の予定

平成26年4月16（土）・26日（土）、東広島市勤労福祉センターにおいて、移動サービスの運転者を育成する研修を開催します。陽だまりの活動者として登録して下さる方は、受講料8,000円が無料となります。活動は自分の空いている時間を使って、無理のない範囲でお願いしています。年に1回の機会ですので、少しでも関心のある方はお気軽にお問い合わせください。



## 訪問介護

毎月1回ヘルパーの社内研修を行っています。1月は排泄ケアの伝達講習で実際にヘルパー同士でオムツ交換をしあい、される側の感触を体感しました。そ

の人に合ったオムツの選択やあて方のコツ、フィット感、漏れないテクニックなど体験でき、よい研修になりました。

2月から新たに仲間になったヘルパーを紹介します。

### 在川真由美

- ①知人の紹介
- ②スポーツ観戦・華道
- ③ヘルパーとして働くのは初めてで、戸惑うことばかりです。不器用なので何かと時間がかかりますが、マイペースに少しずつ学んでいけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



- ①陽だまりに入ったきっかけ
- ②趣味・特技
- ③一言

ヘルパーさんを募集しています（若干名）。関心のある方は、ぜひお問い合わせください。

## ケアマネジャー

今年1月、陽だまり居宅介護支援事業所のご利用様へ、よりよいサービスを目指したアンケート調査を行いました。その結果、概ね高い評価を頂きましたが、厳しいご意見も若干ありました。この貴重なご意見を真摯に受け止め、さらに質の高いサービスが提供できるよう事業所一丸となって資質向上に努めて参ります。ご利用者様にはご多忙中、貴重なご意見を多数寄せて頂き、ありがとうございました。

## 助成・寄贈報告

1. 「2013年度中国ろうきんNPO寄付システム」  
10万円の寄付金をいただくことが決定しました。
2. 「マツダ財団」青少年健全育成市民活動支援  
「陽だまり発！子どもの居場所づくり」事業に対し、20万円のご支援をいただくことが決定しました。

※ 子育ても介護もしやすいまちづくりを目指して、大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。

